

しりべし経済レポート

Vol.74
(平成27年2月発行)



財務省 北海道財務局 小樽出張所

URL <http://hokkaido.mof.go.jp/otaru/index.html>

ご存知ですか？地域を支える財務局 ～財政・金融・国有財産～

1. 【平成26年10月～12月期 総括判断】

管内経済は、持ち直している。

前回判断との比較



(据え置き)

前回(26.7-9期)判断

管内経済は、持ち直している。

2. 【各項目の判断】

	前回 (26. 7-9期)	前回比較	今回 (26. 10-12期)
個人消費	持ち直している	→	持ち直している
観光	前年を上回る	→	前年を上回る
住宅建設	前年を下回る	→	前年を下回る
公共工事	前年を下回る	→	前年を上回る
生産	例年並みの動き	→	例年並みの動き
漁業	水揚げ金額は前年を上回る	→	水揚げ金額は前年を上回る
貿易	輸出、輸入ともに前年を下回る	→	輸出、輸入ともに前年を下回る
金融	資金需要は低調	↗	貸出金残高は前年を上回る
雇用	改善の動きが強まっている	→	改善の動きが続いている
企業倒産	件数は前年を上回るものの、負債総額は前年を下回る	→	件数、負債総額ともに前年を下回る

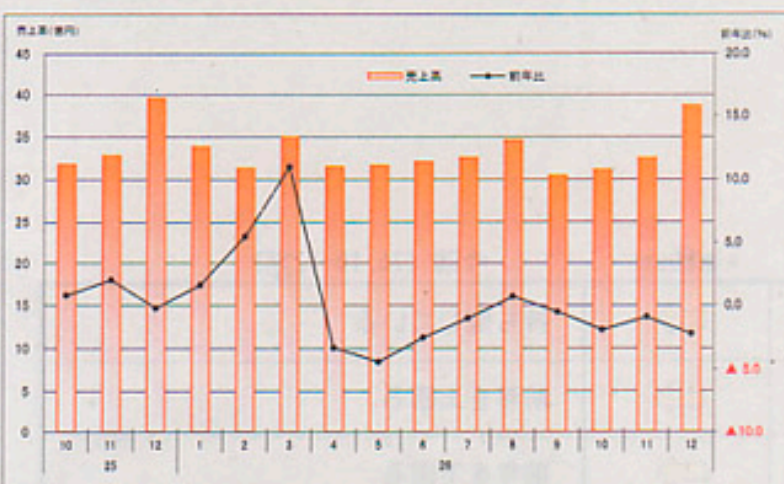
【個人消費】

持ち直している

主要小売店売上高動向（26年10月～12月）をみると、家庭用品等において前年を下回ったものの、飲食料品が堅調であったことから、総体では前年並みとなった。

新車登録台数動向（26年10月～12月）をみると、新型車の投入効果等から、前年並みとなった。

主要小売店売上高



(資料)北海道財務局小売出賃所

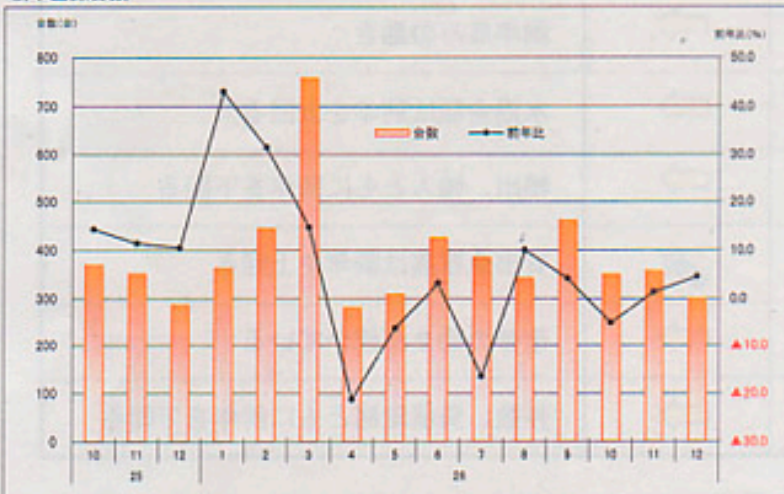
	売上高(百万円)	前年比
24年	39,400	▲0.4
25年	39,473	0.2
26年	39,500	0.1

25.10～12	10,407	0.8
26.1～3	10,006	6.0
4～6	9,512	▲3.4
7～9	9,753	▲0.2
10～12	10,229	▲1.7

26年7月	3,253	▲1.0
8月	3,460	0.7
9月	3,040	▲0.5
10月	3,113	▲1.9
11月	3,249	▲0.9
12月	3,867	▲2.2

(注)改定値あり

新車登録台数



(資料)北海道財務局小売出賃所

	台数(台)	前年比
24年	4,585	15.0
25年	4,563	▲0.5
26年	4,763	4.4

25.10～12	1,005	12.2
26.1～3	1,562	25.0
4～6	1,012	▲7.7
7～9	1,185	▲2.2
10～12	1,004	▲0.1

26年7月	384	▲16.5
8月	341	10.0
9月	460	4.1
10月	349	▲5.2
11月	356	1.4
12月	299	4.5

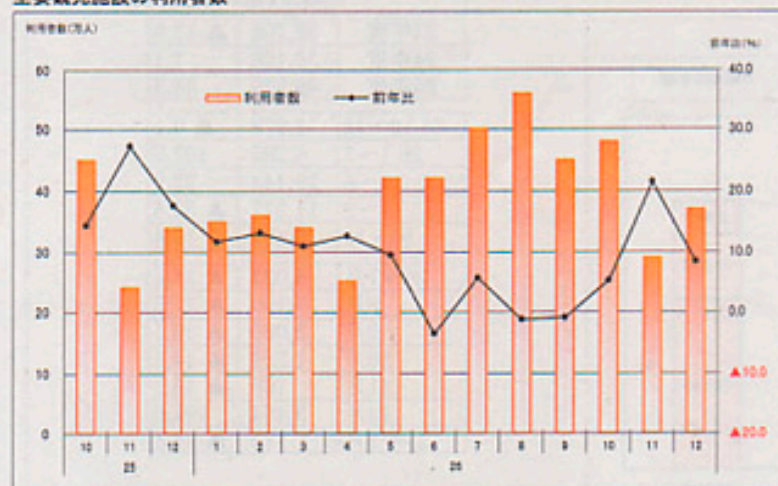
(注)軽自動車を除く

【観光】

前年を上回る

主要観光施設の入込客数（26年10月～12月）をみると、外国人観光客は中国、韓国などを中心に好調であったほか、国内観光客の増加もあったことから、前年を上回った。

主要観光施設の利用者数



(資料)北海道観光局小樽出張所

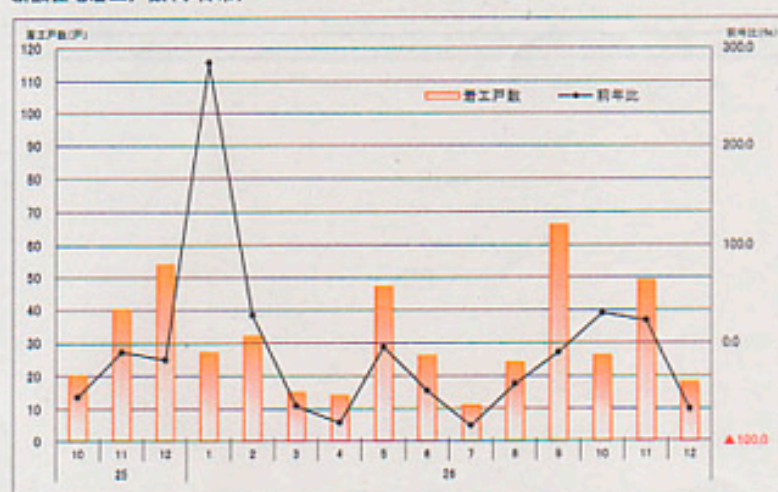
	利用者数(万人)	前年比
24年	418	2.8
25年	452	8.2
26年	480	6.2
25.10～12	103	18.3
26.1～3	105	12.0
4～6	109	4.7
7～9	152	1.0
10～12	114	10.0
26年7月	50	5.6
8月	56	▲ 1.2
9月	45	▲ 0.9
10月	48	5.2
11月	29	21.5
12月	37	8.4

【住宅建設】

前年を下回る

住宅建設動向を新設住宅着工戸数（小樽市・26年10月～12月）でみると、持家、貸家等が、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動等から減少しており、前年を下回った。

新設住宅着工戸数(小樽市)



(資料)国土交通省

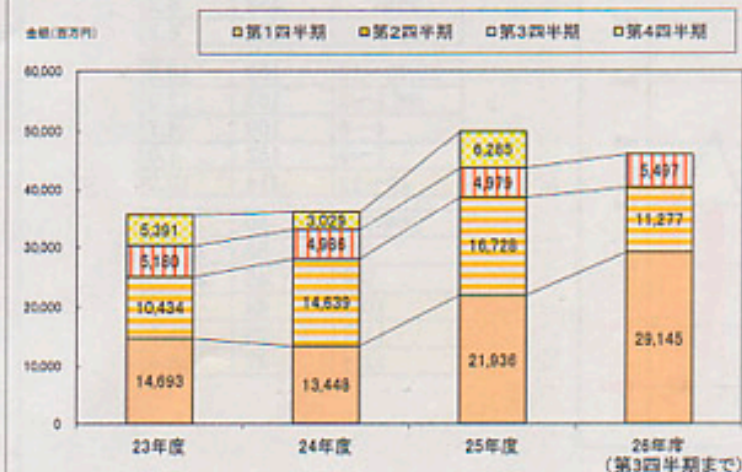
	着工戸数(戸)	前年比
24年	431	0.0
25年	540	25.3
26年	355	▲ 34.3
25.10～12	114	▲ 25.5
26.1～3	74	1.4
4～6	87	▲ 49.1
7～9	101	▲ 44.5
10～12	93	▲ 18.4
26年7月	11	▲ 83.8
8月	24	▲ 41.5
9月	66	▲ 9.6
10月	26	30.0
11月	49	22.5
12月	18	▲ 66.7

【公共工事】

前年を上回る

公共工事動向を公共工事前払金保証請負金額（26年10月～12月）でみると、公共投資の拡大により、前年を上回った。

公共工事前払金保証請負金額



(資料) 北海道建設業信用保証会

	金額(百万円)	前年比
23年度	35,705	▲ 13.6
24年度	36,108	1.1
25年度	49,935	38.3

25.10～12	4,979	▲ 0.1
26.1～3	6,285	107.5
4～6	29,145	32.9
7～9	11,277	▲ 32.5
10～12	5,497	10.4

26年7月	5,023	▲ 36.8
8月	3,190	▲ 27.5
9月	3,064	▲ 30.1
10月	1,254	▲ 44.1
11月	789	▲ 49.1
12月	3,454	191.5
27年1月	112	▲ 16.4

(注) 各年度の累計については、元資料の計数を記載しており、掲載の順で四半期合計と合算しない。

【生産】

例年並みの動き

生産動向（26年10月～12月）でみると、水産加工は、タラコ、カズノコなどは例年並みの動きであった。

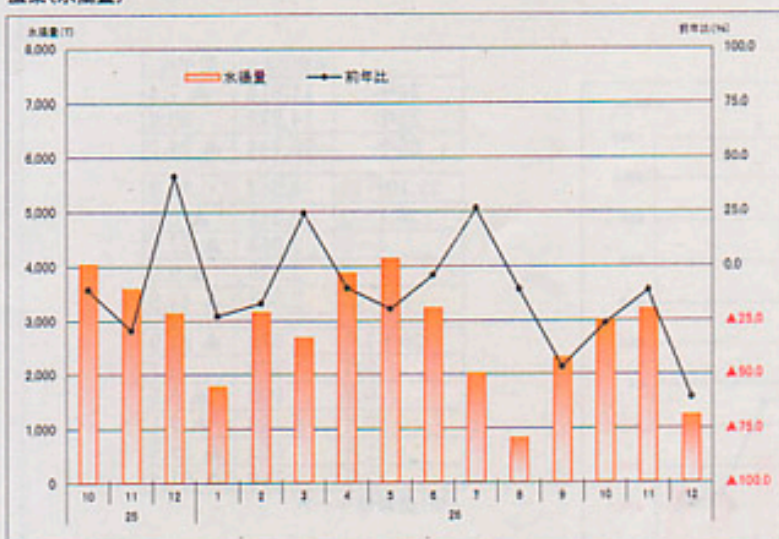
生コンは、官需は大型案件に一服感がみられたものの、民需は順調に推移した。

【漁業】

水揚げ金額は前年を上回る

漁業動向（26年10月～12月）をみると、水揚げ量は、サケ・マス等が増加したものの、ホッケ等が減少したことにより、前年を下回った。水揚げ金額は、ホッケ等が増加したことにより、前年を上回った。

漁業（水揚げ量）



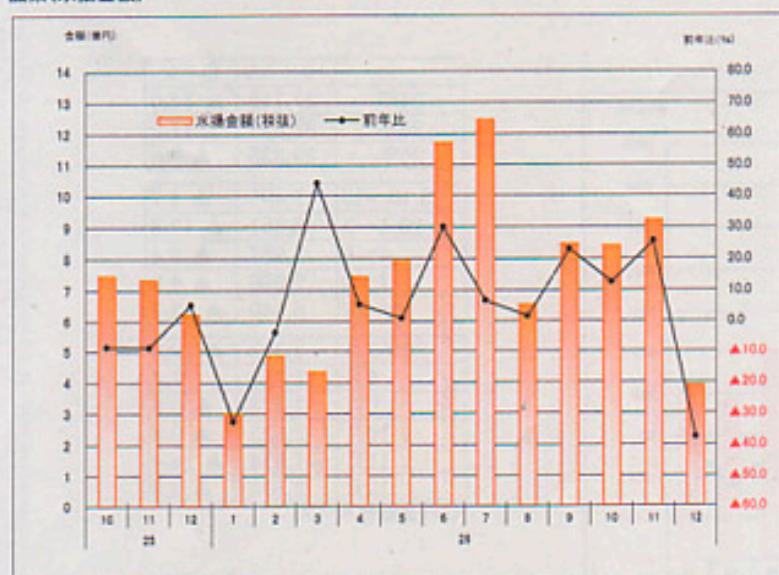
(資料)北海道財務局小樽出張所

	水揚げ量 (トン)	前年比
24年	41,276	▲ 8.3
25年	38,519	▲ 6.7
26年	31,301	▲ 18.7

25.10～12	10,746	▲ 8.9
26.1～3	7,586	▲ 7.7
4～6	11,215	▲ 12.1
7～9	5,097	▲ 24.9
10～12	7,403	▲ 31.1

26年7月	1,998	26.4
8月	814	▲ 10.5
9月	2,285	▲ 46.8
10月	2,974	▲ 26.2
11月	3,196	▲ 10.9
12月	1,233	▲ 60.6

漁業（水揚げ金額）



(資料)北海道財務局小樽出張所

	水揚げ金額 (百万円)	前年比
24年	8,586	▲ 11.9
25年	8,228	▲ 4.2
26年	8,813	7.1

25.10～12	2,100	▲ 4.8
26.1～3	1,216	▲ 2.3
4～6	2,706	13.3
7～9	2,742	9.9
10～12	2,149	2.3

26年7月	1,245	6.8
8月	652	1.6
9月	845	23.0
10月	840	12.6
11月	920	25.6
12月	389	▲ 37.5

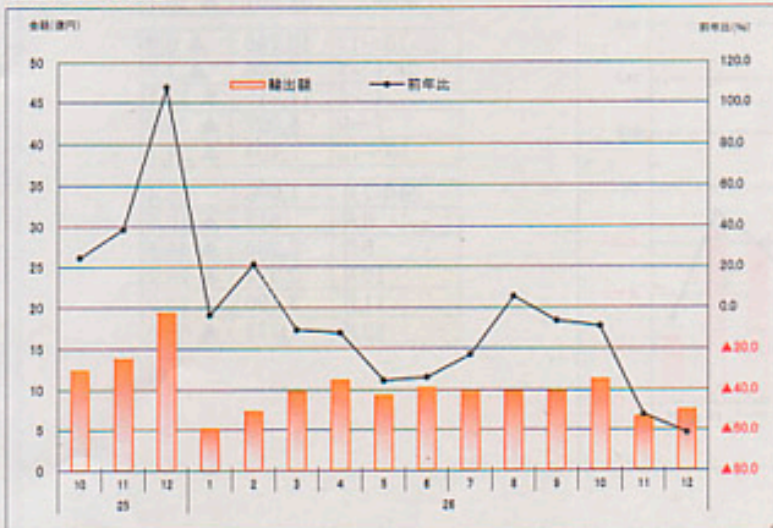
(注) vol.79までは税引表示だったものを、Vol.71より税抜表示に改定。

【貿易】

輸出、輸入ともに前年を下回る

貿易動向を輸出入価額（26年10月～12月）で見ると、輸出は、中国向け「再輸出品」やロシア向け「自動車」等が減少し、前年を下回った。輸入は、ロシアからの「かに」等が減少したことなどから、前年を下回った。

貿易（輸出：小樽港）



(資料) 函館税関小樽税関支署

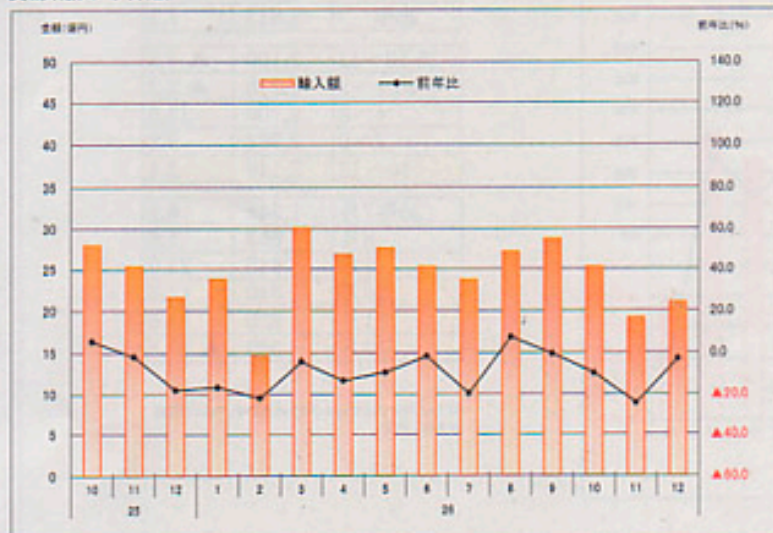
	金額(百万円)	前年比
24年	11,814	▲ 7.4
25年	14,272	20.8
26年	10,744	▲ 24.7

25.10～12	4,545	55.9
26.1～3	2,215	▲ 0.5
4～6	3,068	▲ 27.9
7～9	2,938	▲ 9.5
10～12	2,523	▲ 44.5

26年7月	970	▲ 22.9
8月	978	5.3
9月	990	▲ 6.5
10月	1,123	▲ 9.1
11月	653	▲ 52.5
12月	746	▲ 61.4

(注) 速報値ベース

貿易（輸入：小樽港）



(資料) 函館税関小樽税関支署

	金額(百万円)	前年比
24年	27,712	▲ 14.0
25年	32,433	17.0
26年	29,325	▲ 9.6

25.10～12	7,495	▲ 4.7
26.1～3	6,861	▲ 12.8
4～6	7,967	▲ 8.4
7～9	7,958	▲ 4.9
10～12	6,540	▲ 12.7

26年7月	2,372	▲ 19.6
8月	2,714	7.4
9月	2,873	▲ 0.6
10月	2,523	▲ 9.8
11月	1,914	▲ 24.4
12月	2,102	▲ 2.8

(注) 速報値ベース

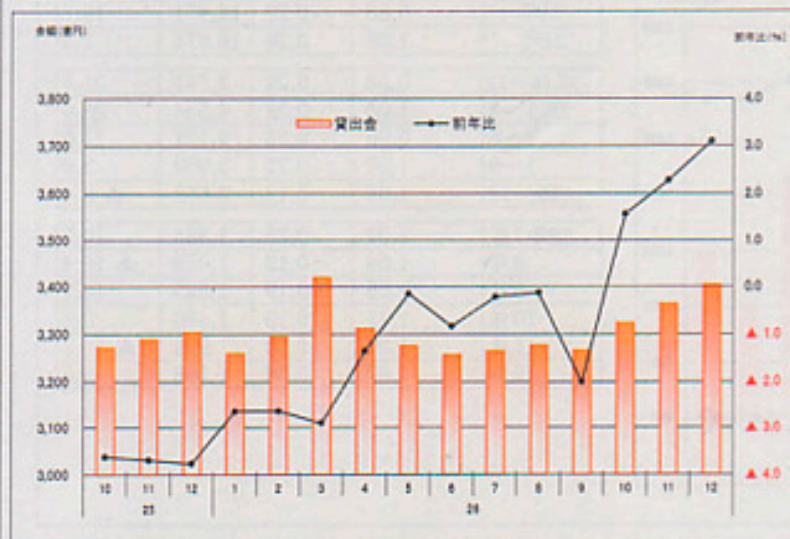
【金融】

貸出金残高は前年を上回る

資金需要動向（26年12月末）をみると、管内金融機関の貸出金残高は、設備資金、運転資金ともに前年を上回った。

なお、貸出約定平均金利は、前月差で0.015ポイント低下し、1.686%となった。

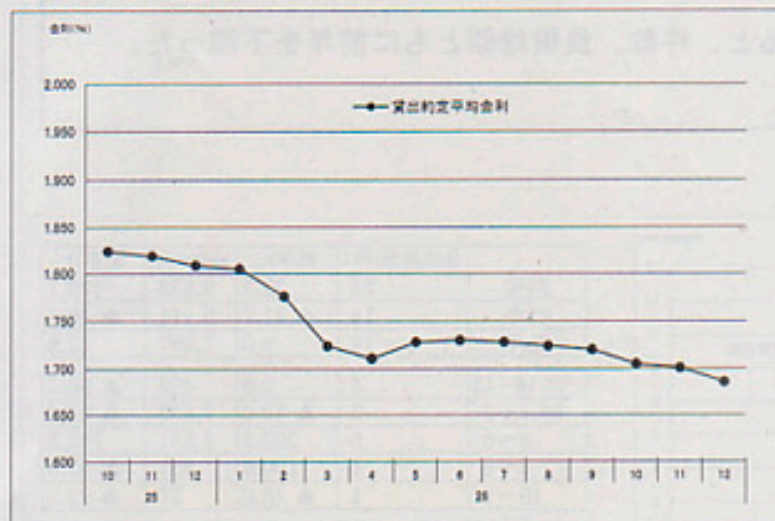
金融(貸出金)



(資料)北海道財務局小樽出張所

	金額(億円)	前年比
24年3月	3,644	▲ 1.9
25年3月	3,520	▲ 3.4
26年3月	3,419	▲ 2.9
26年7月	3,264	▲ 0.2
8月	3,276	▲ 0.1
9月	3,265	▲ 2.0
10月	3,323	1.6
11月	3,364	2.3
12月	3,404	3.1

金融(貸出約定平均金利)



(資料)北海道財務局小樽出張所

	金利 (%)	前年差 (Pt)
24年3月	1,911	▲ 0.108
25年3月	1,821	▲ 0.090
26年3月	1,724	▲ 0.097
26年7月	1,728	▲ 0.002
8月	1,724	▲ 0.004
9月	1,720	▲ 0.004
10月	1,705	▲ 0.015
11月	1,701	▲ 0.004
12月	1,686	▲ 0.015

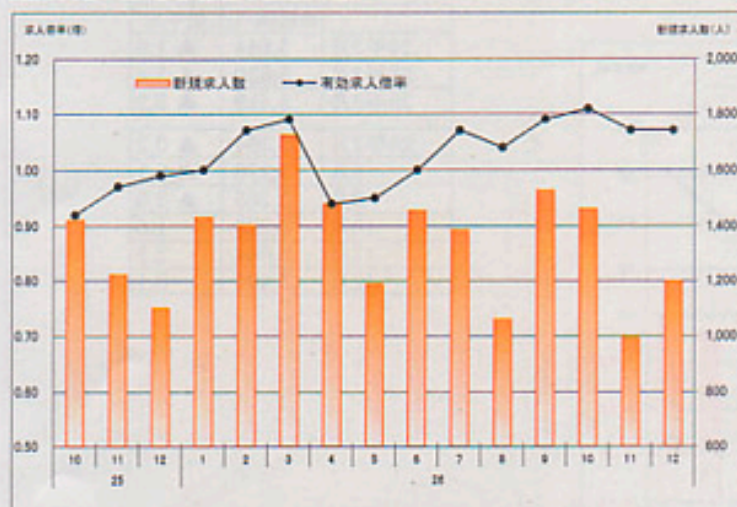
【雇用】

改善の動きが続いている

雇用動向（26年10月～12月）をみると、有効求人倍率は、求職者数が減少し、求人数が増加したことから、前年を上回った。

新規求人数は、宿泊・飲食サービス業等が増加したものの、卸売・小売業が減少したことから、前年を下回った。

有効求人倍率(常用・原数値)、新規求人数



(資料)小幡・宮内公共職業安定所

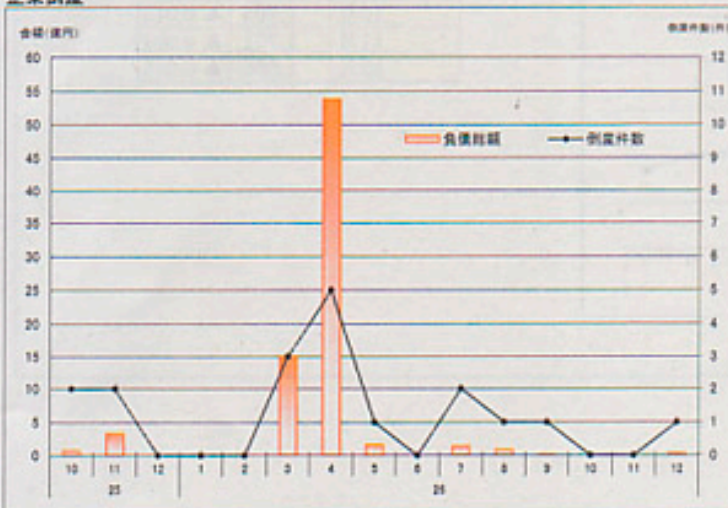
	倍率(倍)	前年差(Pt)	新規求人数	前年比
24年	0.58	0.10	12,494	8.7
25年	0.80	0.22	14,951	19.7
26年	1.06	0.26	16,074	7.5
25.10～12	0.96	0.29	3,741	21.1
26.1～3	1.05	0.34	4,554	25.0
4～6	0.96	0.25	4,121	11.0
7～9	1.07	0.22	3,969	3.0
10～12	1.08	0.12	3,652	▲ 2.4
26年7月	1.07	0.28	1,385	10.3
8月	1.04	0.18	1,059	▲ 16.4
9月	1.09	0.19	1,525	14.7
10月	1.11	0.19	1,460	2.8
11月	1.07	0.10	994	▲ 18.7
12月	1.07	0.08	1,198	9.0

【企業倒産】

件数、負債総額ともに前年を下回る

企業倒産動向（26年10月～12月）をみると、件数、負債総額ともに前年を下回った。原因別では、「放漫経営」1件であった。

企業倒産



(資料)株式会社エリサーチ

	倒産件数(件)	前年比	負債総額(百万円)	前年比
24年	24	33.3	9,538	120.7
25年	14	▲ 41.7	5,111	▲ 46.4
26年	14	0.0	7,297	42.8
25.10～12	4	0.0	404	▲ 90.3
26.1～3	3	▲ 50.0	1,502	▲ 57.4
4～6	6	200.0	5,537	765.2
7～9	4	100.0	231	▲ 57.6
10～12	1	▲ 75.0	27	▲ 93.3
26年7月	2	100.0	139	46.3
8月	1	0.0	80	▲ 82.2
9月	1	皆増	12	皆増
10月	0	皆減	0	皆減
11月	0	皆減	0	皆減
12月	1	皆増	27	皆増

＝利用に当たっての注意＝

- ・数字の単位未満は原則として四捨五入としているため、合計と内訳の計、表中記載の前年比と表上での算出前年比が一致しない場合がある。
- ・本指標は本レポート発行時に公表されているデータを基に作成しており、原則としてその後のデータ提供先による修正を反映していない。